



# 広報

# リユース

ISO14001 認証取得



Certificate No. AJA06/10094

## 東埼玉資源環境組合

### 構成団体

越谷市 草加市 八潮市  
三郷市 吉川市 松伏町

平成23年 (2011年) 4月号 NO.122

### 今号の主な内容

- ・23年度組合運営方針……………2
- ・3月組合議会開催……………3
- ・23年度組合会計予算……………3
- ・ダイオキシン類測定結果……………4
- ・リユース堆肥の販売休止……………4
- ・八潮市消費生活展出展……………4
- ・こしがや田んぼアート2011 ……4

●第一工場 〒343-0011 越谷市増林三丁目2番地1 計画課：☎048-966-0121 資源エネルギー課：☎048-966-0123  
FAX.048-965-6569 総務課：☎048-966-0122

●第二工場 〒340-0001 草加市柿木町107番地1 資源リサイクル課 } ☎048-936-1251 (代表)  
建設準備室 }  
FAX.048-931-5206

●ホームページアドレス <http://www.reuse.or.jp/> ●発行 東埼玉資源環境組合 ●編集 計画課

# 組合電算システムを更新

第一工場ごみ処理施設の電算システムを16年ぶりに更新しました。平成7年10月の本格稼働以来、2月5日から17日までの13日間で4炉あるすべての焼却炉を停止して、コンピュータの入れ替え工事を行うとともに、共通する設備の整備等も実施しました。

今回のごみ焼却炉停止に伴ない、ごみの減量化・資源化にご協力いただきありがとうございました。今後とも、可燃ごみを安全に安定的に処理してまいります。



中央操作室

## ごみ減量化にご協力ください

3月11日(金)午後2時46分ごろ、三陸沖を震源にマグニチュード9.0を記録した「東日本大震災」があり、津波や火災により甚大な被害が発生し、復旧、復興対策が行われています。また、福島原発の影響により、十分な電力供給が難しいことから計画停電が実施されています。

このような状況の中、当組合では、ごみとし尿の安全で安定的な施設運転に努めているところです。

しかしながら、関東・東北地方の一部では、ごみ焼却施設やし尿処理施設が運転停止や計画停電で一時休止しているなど、さまざまな影響がでています。また、交通事情や運搬燃料、使用薬剤の供給不足によりごみ収集、焼却、飛灰の搬出処理など厳しい状況が続いています。

組合では、構成する5市1町と連携してごみ減量化・資源化をより一層推進してまいります。管内住民の皆様や事業者の皆様におかれましてもごみ減量にご協力をいただきますようお願いいたします。



プラットフォーム



ゴミピット

## 展望台公開 休止のお知らせ

祝日を除く平日や毎月第3日曜日に実施しています「展望台の公開」は、「東日本大震災」後の余震が続く中、利用者の安全確保と省エネルギー対策のため当分の間、公開を休止しています。再開のときは、組合ホームページなどでお知らせしますので、お越しの前にご確認ください。

<問合せ先：計画課 ☎048-966-0121>

# 平成23年度組合運営方針



高橋努管理者

## はじめに

平成23年3月定例組合議会をご招集申し上げましたところ、議員の皆様にはご健勝にてご参集を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本定例組合議会は、新年度の組合運営のための予算案及び議案をご審議いただきますが、管理者としての運営方針を申し上げ、議員の皆様はじめ管内住民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

平成23年度組合運営方針を申し上げる前に、この度の巨大地震に関しまして述べさせていただきます。

3月11日午後2時46分頃、国内観測史上最大規模のマグニチュード9.0を記録した東北地方太平洋沖地震が発生いたしました。この大震災により多くの方の尊い命が失われたことに、深い哀悼の意を捧げます。同時に被災されました皆様に対し、衷心よりお見舞いを申し上げます。

この巨大地震により、第一工場ごみ処理施設の2号焼却炉において、炉内圧力を調整するダンパーが損傷を受けたことから、緊急に2号焼却炉の立ち下り、緊急に2号焼却炉の立ち下げを行いました。14日には補修・点検が無事完了しております。なお、その他の焼却プラントへの影響はありませんでした。建屋については、内装、外装仕上げ材の一部に軽度の亀裂

3月28日に、東埼玉資源環境組合議会定例会が開催され、高橋努管理者が平成23年度の組合運営方針を表明しました。

を生じましたが、施設運営上は問題がなく組合施設への影響は最小限で済んだと考えております。

しかしながら、大震災の影響で、ごみ処理に使用する薬剤などの製造・生産が一時中断されたことから、納入が不定期となっており、また、交通事情や運搬燃料の品薄から飛灰などの搬出も遅れ気味ですが、最新の情報を的確に収集し、影響を最小限に止めるため職員一丸となって取り組んでおりますことをご報告させていただきます。

## 環境の変化と行政

さて、地球温暖化は今や人間の生存基盤に深刻な影響を及ぼす恐れのある人類共通の喫緊の課題となっております。

気象庁によりますと地球温暖化に伴って昨年も異常気象が各地域で発生しました。冬には、ヨーロッパ、シベリア、東アジア、北米の北半球の広い範囲で、北極域の寒気が強弱を繰り返す北極振動が起こり、寒波と大雪の異常低温となりました。また、夏にはヨーロッパ東部からロシア西部の広い範囲で異常



高温となり、熱波や干ばつによる森林火災が発生しました。更に、オーストラリア東部では降水量が例年の約4倍となり各地で洪水が発生し、人畜や家屋などに甚大な被害を与えました。

このような異常気象は年々増加する傾向にありますが、人間活動の中で排出した二酸化炭素の増加が主な原因と考えられています。

## 開かれた組合

管内住民の皆様には、組合の運営状況などについて迅速できめ細かな情報提供を行うため、年4回発行の「広報リユース」や組合ホームページの「各課からのお知らせコーナー」については掲載内容を一層充実させてまいります。

毎年多くの皆様にご来場いただきありがとうございます。「環境と情報の集い」は、施設の運転状況やごみの減量化、資源化の取り組みなど、組合のさまざまな活動状況を知っていただく良い機会であると考えております。昨年は、管内の小学4年生から募集しました絵画展に3,800点を越える応募をいただきました。本年も参加団体のご協力のもと、実施内容の充実を図りながら開催してまいります。

年間を通じて第一工場の施設見学を受け入れるほか、親子で参加する「夏休み親子スクー

ル」の開催、構成市・町で開かれるイベントでの「組合コーナー」の開設やたい肥の無償配布などにより、ごみ減量や環境問題の啓発を推進してまいります。

## ごみの減量化・資源化

構成市・町とともに積極的に進めているごみ減量化の取り組みは、分別収集の推進により、着実にその成果が表れております。2月末における可燃ごみの搬入量は、前年度に比べマイナース0.86パーセントで1,946トンの減量となりましたが、これもひとえに管内住民の皆様並びに事業者の皆様のご理解とご協力の賜と深く感謝申し上げます。

しかし、依然として組合に搬入される可燃ごみの中には、リサイクル可能と判断できる段ボール・雑誌・新聞などの紙類と布類が混入されておりますので、今年度も構成市・町との連携を図りながら管内住民の皆様に分別、リサイクルの徹底を働きかけてまいります。

更に、事業系ごみにつきましては、大型商業施設の出店に伴いごみ量が増加している地域もございいますが、今年度もごみの内容物調査を実施し、排出事業者並びに収集事業者に分別の徹底による、ごみの減量化、資源化を推進してまいります。

## ごみ処理

第一工場ごみ処理施設は、平成7年の運転開始以来、17年目になります。この間、年々増え

続けてごみの処理に、4炉フル稼働という過酷な運転状況が続いており、設備・機器等の損耗

や経年劣化も著しく進行しております。

当組合の使命は、安全で安定した施設運営であると考えるております。今年度も日常点検の充実を図り、安全確実な運転に努めるとともに、経年劣化が進んでいる設備・機器等のオーバーホール工事を実施してまいります。

また、安定したプラント運転のために、予備部品を取り揃え、不測の事態にも速やかに対応できるよう取り組んでまいります。

今年2月に全焼却炉を停止して実施しました分散型計算機システム更新工事は、工期内に無事完了いたしました。この間、管内住民の皆様には、更なるごみの減量化にご理解とご協力を賜りましたことに、深く感謝を申し上げます。

ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを利用したごみ発電設備につきましましては、効率よく運転し、工場内などで使用する電力を賄うほか、余剰電力は電力会社に売却してまいります。また、隣接する公共施設などに熱供給を引き続き行ってまいります。

焼却灰につきましましては、溶融炉で無害化及び減容化したスラッグにし、エコパーク吉川「みどり」に埋立処分してまいります。そのほかは、埼玉県営の最終処分場や秋田県内の民間最終処分場に搬出処分するとともに、「彩の国資源循環工場」内の民間焼却灰リサイクル施設にも引き続き搬出し、安全かつ適正に処分してまいります。

し尿処理施設並びに最終処分場エコパーク吉川「みどり」の運転管理につきましましては、それ

ぞれ包括的民間委託方式により実施しております。し尿処理施設に搬入されるし尿、浄化槽汚泥や最終処分場の浸出水を適正に処理することはもとより、より一層の効率的な運転業務を励行し、使用電力量や薬剤使用量などの削減を図ってまいります。更に今後も、施設の経年劣化に対応した維持補修などを計画的に行いながら、安全で安定した運転に努めてまいります。

## 最終処分場

吉川駅南特定土地地区画整理地内にあります旧の最終処分場の埋立跡地につきましましては、吉川市の都市公園と一体となった多目的広場として整備がなされております。また、同時に進めておりました浸出水処理施設の更新工事が昨年10月に竣工し、順調に稼働しておりますことから、引き続き安全で安定した運転に努めてまいります。

## 資源のリサイクル

緑のリサイクル事業として取り組んでおります、せん定枝・刈り草を原料としたたい肥は、管内住民の皆様には大変好評を得ております。たい肥化により焼却施設の負荷軽減と資源の有効利用が図られていることから引き続き取り組んでまいります。

また、溶融スラグの有効利用につきましましては、埼玉県内の公共事業の一部でアスファルト合材の細骨材の代替として、利用されておりますことから、引き続き埼玉県及び構成市・町と連携して、アスファルト合材への利用も含め、新たな有効利用の可能性について調査研究を行ってまいります。

## 第二工場ごみ処理施設

第二工場ごみ処理施設につき

ましては、これまで継続的に進めてまいりました環境影響評価と都市計画変更手続きを終了することが出来ました。これもひとえに、地元の皆様や関係者の皆様のご理解とご協力の賜と深く感謝を申し上げます。今年度は、拡張用地の買収などを行い、施設の建設と20年間の包括的運営事業の発注手続きを進めてまいります。

また、第一工場ごみ処理施設の基幹改修工事につきましましては、第二工場ごみ処理施設の完成後に実施することになります。今年度から改修のための準備を進めてまいります。

## おわりに

現在の地球環境をこれ以上悪化させずに次の世代に引き継ぐことは、我々の世代の責務であります。今年、南アフリカで気候変動枠組条約第17回締約国会議(COP17)が開催されましたが、地球上の全ての国において、経済成長第一主義やGDP優先の政策を転換し、国の対立や利害を乗り越えた国際的な取り組みが求められています。

環境問題への取り組みに関して、できることは直ぐにでも開始しなければなりません。組合では、引き続き管内住民、事業者として構成市・町と一体となつて、ごみの減量化、資源化を推進し、循環型社会の形成、温室効果ガスの削減に向けて積極的に取り組んでまいります。

以上、当組合の運営方針を申し上げます。議員の皆様、そして管内住民の皆様には、限りなくご助言とご指導を賜りますようお願い申し上げます。



—ごみの減量化と資源の有効利用をさらに推進—

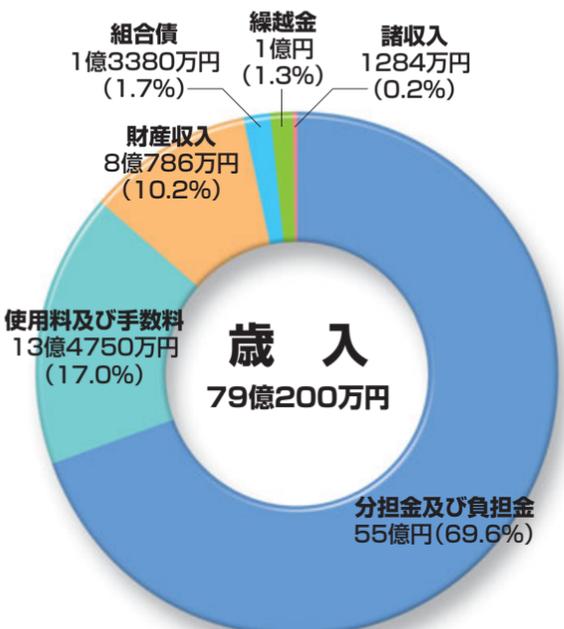
# 平成23年度 組合会計予算の概要

平成23年度東埼玉資源環境組合会計予算の概要につきましてお知らせします。予算額は歳入、歳出とも79億200万円で、前年度の82億2500万円に比べ3.9%の減となっています。

今年度も組合は、ごみおよびし尿を安全に安定して処理するとともに、ごみの減量化に向けた施策やごみ発電、温水供給による熱エネルギーの有効利用を行い、地域環境に配慮した事業を積極的に推進していきます。

## 歳入

- ◇分担金及び負担金 55億円（構成比69.6%）— 構成5市1町から納入される分担金です。内容は各市・町が均等に負担する平等割が15%、ごみおよびし尿の搬入量により決定する搬入割が85%となっています。なお、今年度の各市・町の分担金は次のとおりです。
  - 越谷市 17億9817万円（32.7%）
  - 草加市 13億2646万8000円（24.1%）
  - 八潮市 6億5732万2000円（12.0%）
  - 三郷市 9億308万9000円（16.4%）
  - 吉川市 4億8837万6000円（8.9%）
  - 松伏町 3億2657万5000円（5.9%）
- ◇使用料及び手数料 13億4750万円（17.0%）— ショッピングモールやコンビニなどの事業所から排出される事業系ごみの処理手数料です。手数料は10キログラム当たり210円です。
- ◇財産収入 8億786万円（10.2%）

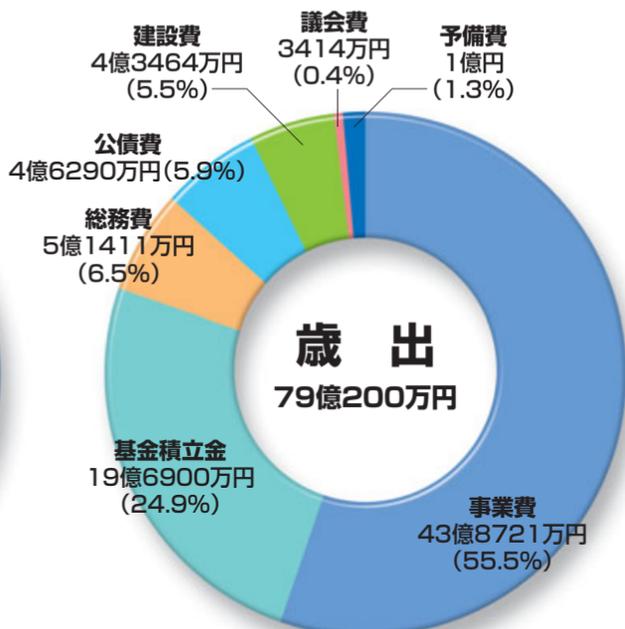


ごみ焼却時に発生する熱エネルギーを利用して作る電力やせん定枝などから作る堆肥の売代金などです。

- ◇組合債 1億3380万円（1.7%）— 第一工場ごみ処理施設整備事業に係る事業債です。
- ◇繰越金 1億円（1.3%）— 前年度からの繰越金です。
- ◇諸収入 1284万円（0.2%）— 金属類売払代金や温水の熱供給実費徴収金などの収入です。

## 歳出

- ◇事業費 43億8721万円（55.5%）— 施設を安全に安定して運転するための費用で、主なものは次のとおりです。
  - ごみおよびし尿処理施設、最終処分場などの運転・保守管理などの委託料などです
  - 定期的に焼却炉や灰溶融炉などの各種機械類



- をオーバーホールするなどの工事費用です
- 老朽化したクレーン電気設備を更新するためのごみ処理基幹設備改造工事費用です
- 老朽化したボイラー水管、復水器を更新するための発電基幹設備改造工事費用です
- 焼却炉から発生する排ガス中の塩化水素や窒素酸化物などを安全に処理するための薬剤購入費です
- ダイオキシン類などの各種排ガスの測定、ごみの減量化をはかるためのごみの組成分析、水質・作業環境の測定調査、ごみ調査などの検査委託料です

- ◇基金積立金 19億6900万円（同24.9%）— 廃棄物処理施設整備基金への積立金です。
- ◇総務費 5億1411万円（同6.5%）— 総務費の主なものは次のとおりです。
  - 組合の情報を広く積極的に提供するための「広報リユース」の発行費用です
  - ごみの排出抑制のため、「環境と情報の集い」や「夏休み親子スクール」などの事業を通し、総合的な啓発活動を行なうための費用です
  - 組合の庁舎を、安全で利用しやすく維持管理するための委託料などです
- ◇公債費 4億6290万円（同5.9%）— 第一工場および最終処分場の整備事業などの借入金の償還金です。
- ◇建設費 4億3464万円（同5.5%）— 第二工場ごみ処理施設建設に係る費用で、主なものは次のとおりです。
  - 新ごみ処理施設建設の契約事務支援などに係る委託料です
  - 用地拡張に伴う水道管移設に係る負担金です
- ◇議会費 3414万円（同0.4%）— 議会運営に係る費用などです。
- ◇予備費 1億円（同1.3%）— 予備費として1億円を計上しています。
- ◇債務負担行為 限度額：7億円および利子相当額 第二工場ごみ処理施設建設に伴う用地を購入するために設定します。

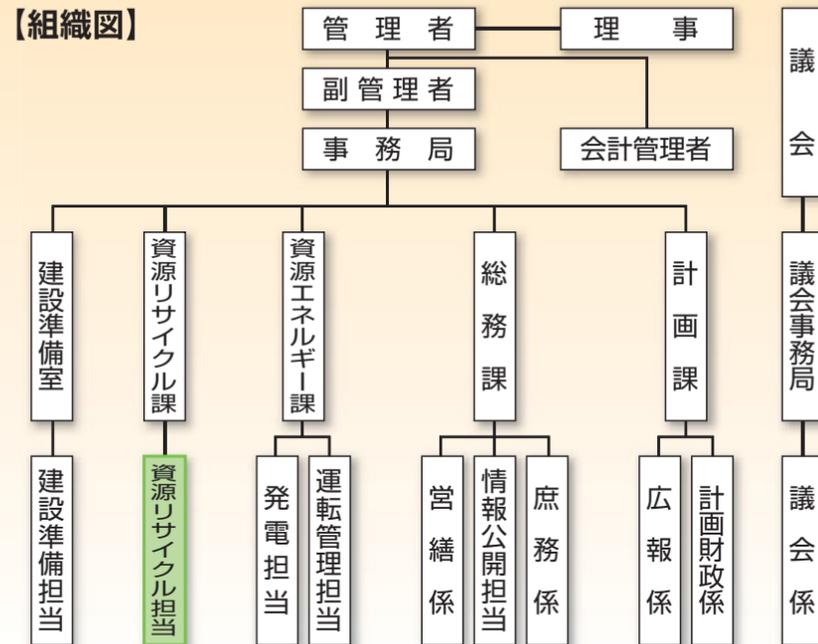
平成23年度におきましても、組合では限られた予算を効率よく配分し、最小の経費で最大の効果が得られるよう編成しました。しかし、ごみ排出量が増加すればその分処理経費もまた増えることになります。

ごみの減量化と資源化をはかることは、処理経費を減少させるだけでなく、地域と地球環境への負荷の軽減にもなります。

管内住民の皆様には、引き続きごみの減量化と資源化にご協力ください。

## 組合組織を一部変更しました

4月から、資源リサイクル課がこれまでの2担当（運転管理担当・リサイクル推進担当）を、「資源リサイクル担当」の1担当に変更しました。組織図は次のとおりです。



## 3月組合議会が開かれました

平成23年3月東埼玉資源環境組合議会定例会が、3月28日に開催されました。今議会では、管理者提出3議案が上程され、審議の結果すべての議案が可決されました。なお、上程された議案は次のとおりです。

### 【管理者提出議案】

- ◇第1号議案 平成22年度東埼玉資源環境組合会計補正予算（第3号）について 原案可決
- ◇第2号議案 平成23年度東埼玉資源環境組合会計予算について 原案可決

◇第3号議案 東埼玉資源環境組合処理場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について 原案可決



### 『八潮市消費生活展』に参加しました

2月27日(日)『第20回消費生活展』がやしお生涯学習館で開催されました。当組合も参加し、ごみ減量化や搬入量などの情報提供を行ったほか、『リユースたいひメチャ!!すくすく』や啓発用トイレットペーパー、組合パンフレットなどを配布しながらPR活動を行いました。



組合ブース

◆問合せ先  
資源リサイクル課 ☎93611251

◆受入時間 午前9時～12時、午後1時～4時

◆受入場所 堆肥化施設

◆受入条件 長さ：100cm程度  
太さ：15cm以下、  
枝・草は分けて持ち込む

◆搬入できないもの  
根のついた樹木・材木・竹・しゅろなど

●堆肥販売の一時休止について  
堆肥の販売を7月中は一時休止します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解と協力をお願いします。なお、8月1日(月)から販売を再開します。

◆販売休止期間 平成23年7月4日(月)から平成23年7月26日(火)まで

●リユースたいひメチャ!!すくすく  
の販売について  
樹木などのせん定した枝や河川の刈り草から堆肥をつくり販売しています。

◆販売日 毎週月曜日・火曜日(祝日を除く)  
午前9時30分～11時30分、午後2時～4時

◆販売対象 管内住民

◆価格 堆肥10kgあたり100円

◆販売量 10kg単位で100kgまで

◆必ず入れ物をご用意ください。

◆販売場所 第一工場堆肥化施設  
越谷市増林三丁目2番地1

堆肥化施設からのお知らせ

## 第2回 こしがや田んぼアート2011 ～体験者募集～ 今年もやります!! ゲゲゲもやります!!

今年も色彩別の稲(古代米)を使って、こしがや鴨ネギ鍋キャラクター「ガーヤちゃん」と昨年の流行語大賞に輝いた「ゲゲゲ」で有名な水木しげる先生のアニメキャラクター「ゲゲゲの鬼太郎」の絵を田んぼに描きます。



田んぼアートイメージ図

◆内容 田植え～収穫祭、感謝祭(12月)まで体験

◆対象・費用 100組。中学生以上2,000円、小学生1,000円

◆日時 ●田植え：5月の第三、第四土・日曜日予定  
予定日は5月22日(日)午前8時30分から  
●収穫祭：10月予定  
●感謝祭：12月予定

◆会場 東埼玉資源環境組合第一工場展望台向かい水田  
※事前説明会を5月8日(日)午後1時から越谷市農業技術センターで行います

◆申込み・問合せ 越谷市観光協会 ☎048-966-6111  
こしがや田んぼアート実行委員会 2011  
ホームページ <http://www.koshigaya-sightseeing.jp/>

好評販売中  
エコバッグ  
買物に便利な布製のバッグを販売しています。レジ袋削減のためご利用ください。

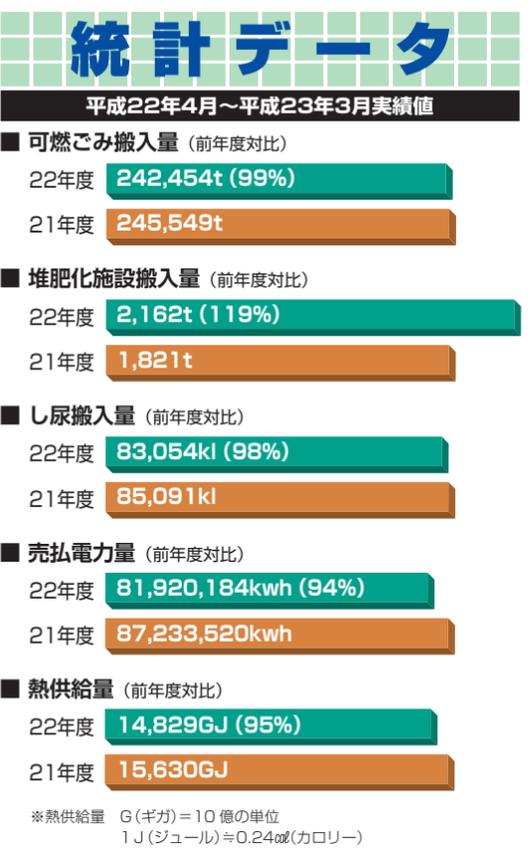
◆販売価格 1枚400円

◆大きさ タテ36cm×ヨコ46cm×底マチ14cm、  
ハンドル(ひも)60cm

◆販売場所/第一工場事務所

◆受付・問合せ先/計画課 ☎96610121

◆なお、第一工場から遠方の方や大量購入の場合はご相談ください。



カシヒザクラ

### 平成22年度ダイオキシン類測定結果 ( )は測定日

焼却炉	排ガス (単位: ng-TEQ/ m <sup>3</sup> N) 基準値1ng-TEQ/m <sup>3</sup> N			
	1回目	2回目	3回目	4回目
1号炉	0.0098 (平成22年7月16日)	0.0059 (平成22年9月3日)	0.0061 (平成22年12月10日)	0.0024 (平成23年2月2日)
2号炉	0.012 (平成22年6月2日)	0.0082 (平成22年8月5日)	0.0012 (平成22年11月11日)	0.015 (平成23年1月7日)
3号炉	0.0044 (平成22年7月7日)	0.00099 (平成22年9月28日)	0.0088 (平成22年12月17日)	0.0049 (平成23年2月3日)
4号炉	0.0025 (平成22年6月3日)	0.0026 (平成22年8月6日)	0.0055 (平成22年11月12日)	0.0097 (平成23年1月11日)

焼却炉	焼却灰 (単位: ng-TEQ/g) 基準値3ng-TEQ/g		ばいじん (単位: ng-TEQ/g) 基準値3ng-TEQ/g	
	1回目	2回目	1回目	2回目
1号炉	0.022 (平成22年7月16日)	0.013 (平成22年12月10日)	0.36 (平成22年7月16日)	0.42 (平成22年12月10日)
2号炉	0.0062 (平成22年6月2日)	0.015 (平成22年11月11日)	0.60 (平成22年6月2日)	0.42 (平成22年11月11日)
3号炉	0.050 (平成22年7月7日)	0.015 (平成22年12月17日)	0.46 (平成22年7月7日)	0.40 (平成22年12月17日)
4号炉	0.13 (平成22年6月3日)	0.27 (平成22年11月12日)	0.87 (平成22年6月3日)	0.70 (平成22年11月12日)

測定項目	基準値	1回目	2回目
溶融スラグ	3ng-TEQ/g	0.00000044 (平成22年7月21日)	0.000067 (平成23年1月7日)
第一工場排水		0.80 (平成22年6月10日)	0.0041 (平成22年11月25日)
旧最終処分場放流水	10pg-TEQ/ℓ	0.00054 (平成22年6月11日)	0.00084 (平成22年12月9日)
新最終処分場放流水		0.00027 (平成22年6月11日)	0.0067 (平成22年12月9日)

ng (ナノグラム) …10億分の1グラム pg (ピコグラム) …1兆分の1グラム  
TEQ…毒性等量のこと、ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性等量に換算した数値。  
m<sup>3</sup>N (立米ノルマル) …0℃、1気圧の標準状態に換算した気体の体積

### 統計情報コーナー

#### 排ガス中などのダイオキシン類測定結果について

組合では、平成22年度排ガス中などにおけるダイオキシン類の測定を年4回実施し、その他の焼却灰や排水等は年2回測定を実施しております。

組合が守るべき法的基準値、測定の結果は左表のとおりです。測定結果につきましては、基準値を超える数値はありませんでした。

今後も、地域や地球環境保全のため、施設の安全と安心できる運転管理を行い、ダイオキシン類や各種排ガス等の発生抑制に努めてまいります。

### ちよつと一言

春になるとたくさんの子供たちが、組合に来て工場を見学し、ゴミの問題や環境について学んでいきます。

先日、スーパで買物をした時の事ですが、レジで順番を待っている私の前に、小学生の女の子が、ポケットから小さく豊んだエコバッグを出し、「袋いりません」と言っている光景を目にし、思わず感動! ついついレジ袋をもらってしまおう私も、子供たちに負けないよう、環境にやさしい生活を心掛けていきたいです。(な)



越谷市	328,192人	137,289世帯
草加市	243,065人	105,702世帯
八潮市	82,736人	34,203世帯
三郷市	132,978人	55,326世帯
吉川市	66,589人	25,087世帯
松伏町	31,370人	11,369世帯
合計	884,930人	368,976世帯



### 管内人口

(平成23年3月1日現在)